

魔法にかかったロバ（まほろば）

●ミッション

「若者と社会をつなげる」ことを目的に、多様な世代や立場の人たちが、それぞれのアイデアを表現できる場として、日替わり店長の飲食店を運営しています。出店は半日だけでも、空きがあれば毎週でも可能です。飲食物の提供をかねて、ワークショップやイベントなど多様な企画を実現できる場所作りをすすめています。

●設立

開業は、2011年11月1日です。その年の夏、同じ一条通に店を構える飲食店が、日替わり店長のアイデアを模索していました。そこへ、当時は会社員だった山崎達哉さんが退職と起業を決め、代表に就任。M-projectを立ち上げました。現在もM-projectは「若者と社会をつなげる」をコンセプトに、魔法にかかったロバの運営を主に活動しています。運営事務局のメンバー



は、山崎代表のほか学生9人、マネジメント顧問が2人です。法人格は持たず、山崎代表の個人事業としています。

●わたしたちの活動

日替わり店長の要件は、「まほろバ」の理念に賛同していただける方がどうかの一点です。

アルバイトや一般就労などと違って年齢制限もありません。新人店長には料理の献立、器材の使い方、接客指導などをして出店料を頂くシステム。これまで、高校生パティシエから京都市長、73歳のお母さんや元気一杯の学生店長ら、総勢200人100組以上の店長に出店して頂きました。毎昼夜の日替わり店長が、得意の料理や伝えたいコンテンツを用意し、お客様の好みに合わせていきます。お客様は日によってまちまち、イベントなどで売り上げも変わります。そんな中、これまで全く関係のなかったお客さんと店長がつながって新しい関係が生まれた

り、店長同士の共同出店が実現したり、「まほろバ」を通して多様なつながりが生まれています。月に一度は、「まほろバ」を貸切り、「店長の集い」を行います。都合



のよい店長が集まって大宴会です。ベテラン店長のフランス料理が振舞われ、舌の肥えた学生のうまい日本酒が注がれ、本格テキーラで乾杯し、カウンターいっぱい自家製のパン料理が並ぶ時も。テーブル席では占い師によるタロット占い、ボードゲームのグループや、手品を楽しむ店長も…。「まほろバ」には、さまざまなアイデアと特技を持った人たちが集います。そして、それを楽しんでくれるお客様がいらっしやいます。それぞれの楽しみ方を見つけ、新しいつながりをつくっていきけるように、心からそう願って、日々営業しております。

電話 075-463-6866

住所 602-8374 京都市上京区御前通一条西入ル

URL <http://ameblo.jp/mahoroba-kyoto/p>